

第16回東職シネマカフェ

18歳のためのレッスン いまを考えるための羅針盤として〈11〉

「日本国憲法」は アジアへの国際公約である 徐京植さんと学生たち



2016年製作 59分39秒 (DVD)

企画：デモクラTV+映像ドキュメント.com 制作：映像ドキュメント.com

前回に続き、「18歳のためのレッスン」シリーズを視聴します。

作家・徐京植さんは、一編の詩に刻まれた歴史を学生と読み解くところから始めます。朝鮮に対する過去の植民地支配の現実を見すえ、若者たちがアジアへの国際公約としての9条を発掘し、日本国憲法を相対化する視点を得る1時間。

徐京植（そきょんしく）作家、文学者、東京経済大学教授。自叙伝『子どもの涙 - ある在日朝鮮人の読書遍歴』（柏書房・小学館文庫）、『プリーモ・レーヴィへの旅』（朝日新聞社）、『抵抗する知性のための19講—私を支えた古典』（晃洋書房）、『在日朝鮮人ってどんな人？』（平凡社）、『汝の目を信じよ！—統一ドイツ美術紀行』（みすず書房）など著書多数。

日時：2018年4/27（金）18:30～

（18:00開場 終映20:00予定）◎予約不要・どなたでもどうぞ

会場：東京大学教職員組合書記局 本郷キャンパス第二食堂3階

ワンドリンク代：組合員300円 一般500円

主催・お問合わせ：東京大学教職員組合 Tel・Fax 03-5841-7971

<http://tousyoku.org/> syokikyoku@tousyoku.org